

『サキグロの産卵始まる』

水産技術総合センター
仙台地方振興事務所水産漁港部

本日（24日）、松島湾の桂島潮干狩り場でサキグロタマツメタの卵囊が発見されましたのでお知らせします。卵囊内はどれもまだ、発生が進んでいない受精卵～桑実胚であることから、ここ数日以内に産み付けられたものと思われます。

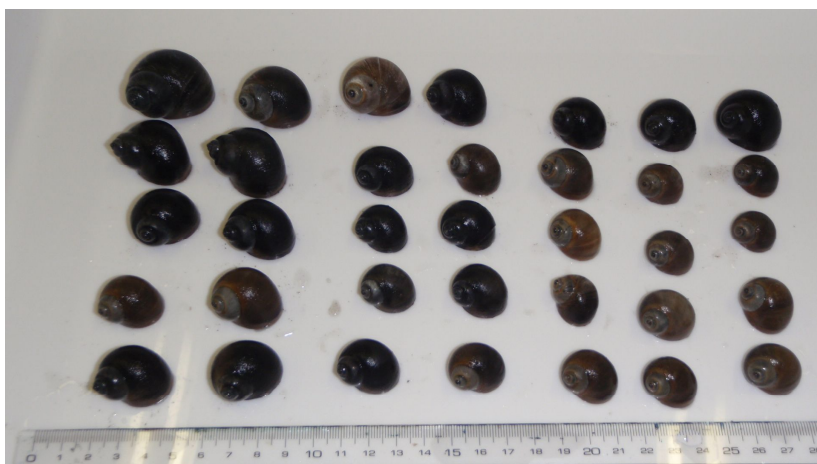
卵囊1個から数百から数千個の稚貝が孵出し、直後からアサリの稚貝を捕食します。なお、今後も産卵は続くと予想されますが、時期を逸しないよう、できるだけ早く駆除するように努めて下さい。



桂島で採取した卵囊の一部

採取場所	卵囊採取数	幼生のステージ	採取時間
桂 島	20個	卵～桑実胚	15分(3人)

桂島では殻長23～32mmのサキグロタマツメタを15分(3人)で103個採取しました。



桂島で採取したサキグロタマツメタ